

発言する権利

0800-222-1173 または **wpp.ethicspoint.com** または **wppmobile.ethicspoint.com**

WPP では、誰もが懸念事項を提起できる方法を理解し、安心して提起できる事を公約しております。

この公約として WPP では、従業員、フリーランス、コンサルタント、サプライヤー、そしてその他第三者が WPP およびその事業会社の業務や行動についての懸念事項を、誰にも知られることなく報告できる無料で秘密厳守のヘルプラインサービス「発言する権利」を設けております。

本サービスは独立機関で運営されており、個人の特定を望まない報告者の秘匿性を厳守しております。

「発言する権利」サービスを利用して懸念事項の報告はどのようにすればよいのでしょうか？

「発言する権利」サービスの利用は任意です。報告は機密厳守として扱われます。サービスは以下の方法で 24 時間ご利用いただけます：0800-222-1173 または wpp.ethicspoint.com または wppmobile.ethicspoint.com。

スマートフォンからのアクセスには以下の QR コードのスク্যানが便利です：



「発言する権利」サービスは、WPP と関連のない独立した第三者機関、NAVEX Global EthicsPoint によって運営・管理されており、世界各国で多言語によるサービスを提供しております。

オンラインでの懸念事項の投稿は、こちらのリンクから送信できます：

wpp.ethicspoint.com

WPP では、懸念事項を報告した個人に対する報復措置を一切容認いたしません。当社は、深刻な懸念を抱えている人々が、報復を恐れることなく報告できるよう、安全で機密性の担保された手段を提供することを公約にしております。

以下の点にご留意ください：

- 懸念事項を電話にて報告する方法を選択した場合、その際の通話内容は録音されません
- 報告は記録されますが、投稿者が希望すれば匿名での報告も可能です。

懸念事項や問題を報告した後、どうなりますでしょうか？

- 報告が記録された時点で NAVEX Global 社が内容を暗号化し、WPP のグループ・チーフ・カウンセルとコーポレートリスク法務部長へ機密が保護された形式で伝えられ、WPP のビジネス・インテグリティ機能を通じて精査・調査が行われます。
- ご自身の報告事項は NAVEX Global EthicsPoint プラットフォームにアクセスして随時希望する方式で情報を更新することができます。また、NAVEX Global EthicsPoint プラットフォームから、報告事項の進捗状況を確認することもできます。

WPP の行動規範はこちらからアクセスできます：

<http://www.wpp.com/wpp/about/howwebehave/governance/>